



令和3年(2021年)第23週 2021年6月7日(月)~2021年6月13日(日)

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



## ●咽頭結膜熱(プール熱)

咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、手足口病が増えてきています。咽頭結膜熱は発熱、咽頭炎、眼症状を主とする小児の急性ウイルス性感染症です。夏に流行する傾向があるため、これから注意が必要です。

### ◆どんな病気?

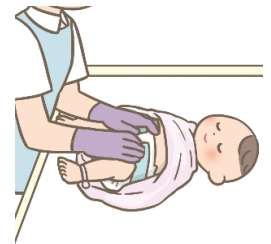
アデノウイルスによる感染症で、主に5歳以下の小児に多い病気です。プール内や、タオルを共用することによっても感染するため、「プール熱」とも呼ばれます。

・症状……38℃~39℃の発熱、のどの炎症・痛み、眼の充血・痛み・目やになどが3~5日続きます。アデノウイルスには色々な種類があり、咽頭結膜熱以外に、呼吸器感染症、流行性角結膜炎、胃腸炎などの原因となるものもあります。

・潜伏期間…約5~7日

・感染経路…患者のくしゃみなどのしぶきを吸い込むことによる飛沫感染、ドアノブ・手すりなど手指を介する接触感染があります。

・流行期……6月ぐらいから増えてきて、7~8月に流行のピークを迎えます。



### ◆かかったらどうすればいいの?

・特別な治療法はありませんので、対症療法が中心になります。

ほとんどは自然に治りますが、吐き気や頭痛、せきがひどいときには早めに医療機関を受診しましょう。

### ◆予防法は?

・手洗い、うがいが基本です。症状のある人との密接な接触は避けましょう。

・症状のある人は、周りに広げないようにマスクや手洗いを徹底しましょう。

・ウイルス排出は初期数日が最も多いですが、その後数カ月便中に排泄が続くことがありますので、おむつ交換後の流水・石けんによる手洗いや、おむつ処理時の取り扱いにも注意しましょう。

期 間		2021年 22週		2021年 23週	
		5/31~6/6		6/7~6/13(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症		25	1.56	21	1.31
咽頭結膜熱(プール熱)		4	0.25	18	1.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		5	0.31	13	0.81
感染性胃腸炎		22	1.38	40	2.50
水痘(みずぼうそう)		0	0.00	1	0.06
手足口病		14	0.88	39	2.44
伝染性紅斑(りんご病)		0	0.00	1	0.06
突発性発しん		14	0.88	11	0.69
ヘルパンギーナ		0	0.00	0	0.00
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		1	0.06	1	0.06
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)		5	1.00	5	1.00
細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎		0	0.00	1	0.20
マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00